

FUJIEDA ROTARY CLUB Weekly Bulletin

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040

会長：柳原寿男 副会長：鈴木廣利
幹事：宮川邦光 副幹事：松葉隆夫



2004-2005年度
RIテーマ

**ロータリーを
祝おう**

100年の歩み

グレンE.エステス・シニア



水鳥

[写真提供：青島 克郎君]

第1599回

<ソング> 四つのテスト

<ソングリーダー> 青島 克郎君

CELEBRATE
ROTARY



会長挨拶

柳原 寿男君

10月30、31日の地区大会では、渡邊ガバナーの挨拶に、2620地区の懸念すべき最大の問題は会員の退会があるとされており、

10年前より900名減の3,700名が現在の会員数であり、会員の退会防止と会員増強が当面の課題であると。

省みて私どものクラブは如何でしょうか。10年前の会員数64名、現在42名でその減少率は当地区とほぼ一致しております。

本日の担当はテーブルメイトA、リーダーは飯塚君です。テーマについては私からの要望で、当クラブの抱えている問題点について、忌憚のない積極的なご意見をお聞かせ願いたいと思います。どのような些細な事でも結構ですから、会員一人ひとりが発言して欲しいのです。問題提起でもよいし、その解決策を提案されてもよいのですが、一人ひとりが声を大にして発言されることも、本日の目的の一つなのです。

現行の例会パターンは、点鐘で始まり、会長挨拶、幹事報告、各委員会(長)報告、卓話の順であり、発言者はいつも決まっています。ロータリーが発祥した頃は、ポール・ハリスを中心に仲間達が、確かに少人数でしたが、お互いに話のやり取りがあった筈です。そんな雰囲気の中で、自分の仕事上の事で他人に知ってもらえば、それなりに他人のプラスになる話をしていたと思います。(職業奉仕)情報交換の場としての機能を充分果たしていた訳です。職場が同じでは考えられないヒ

ントの様なものもあったでしょう。ロータリー本来の姿である「異なる職業人の集まり」の意味も理解できます。

本日のリーダー飯塚君からは、当クラブの問題点を適格に指摘されました。例会の欠席者の問題、会員増強の問題です。又その解決方法として夜間例会の提案、各々の会員が1名の新会員候補者を推薦し、全員でフォローすること。女性会員の入会を真剣に考え、実行に移すこと等々で全く同感であります。

問題点はまだまだ沢山あるかと思えます。本日の例会ではまず話し合いに加わる事、そして従来のやり方にとらわれない発想を歓迎します。

理事会報告

宮川 邦光君

- 11、12月のプログラムが承認されました。
- 2005～06年度副会長・副幹事指名決定が望月指名委員会委員長から提出され副会長に桜井富郎君、副幹事後藤功君、が承認されました。
- 伊豆半島台風被害復旧募金、新潟中越地方地震義援金の募金協力について会員一人2,000円の負担。
理恵さんを救う会募金についてはクラブとして2万円負担とする事で承認されました。
- 平井實君の退会が承認されました。
- 12月の理事会が12月1日午後13時30分より開催承認されました。

幹事報告

宮川 邦光君

- ロータリーの友事務局から「全国ローターアク

トクラブ名簿」と「2004～05年度ロータリー財団国際親善奨学生名簿」が届いております。

- 静岡、静岡北、静岡西の各クラブより会報が届いております。

出席報告

松葉 隆夫君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
27 / 41 65.85%	32 / 41 78.05%

(1)欠席者(事前連絡とメールをどうぞ)

岩崎君 酒向君 杉山君 竹田君
成瀬君 水野君 村松宏君 浅川君
池ノ谷君 板倉君 仲田晃君 松葉隆君
村松英君 望月志君

(2)メールアップ者

宮崎 啓之進君(藤枝南) 望月 俊昭君(藤枝南)
杉山 静一君(藤枝南)

スマイルBOX

- 誕生祝62才になりました。ありがとうございます。家内も60才になりました。誕生祝いありがとうございます。

結婚38年間無事でありました。感謝申し上げます。 村松 宏一君

- ロータリーの定例会に出席できて幸せです。本日発表できて幸せです。会への御礼として。

飯塚 秀彦君

スマイル累計額 474,300円

委員会報告

指名委員会

望月 晃君

2005～06年度副会長、副幹事のご指名をさせていただきます。



<指名委員>

栗原毅君 竹田勲君 松葉義之君 渡辺篤司君

<2005～06年度副会長>

桜井 富郎君

<2005～06年度副幹事>

後藤 功君

社会奉仕委員会

後藤 功君

献血実施のご報告

10月19日、11月16日の二日間に渡って献血を実施致しました。

まずはご協力いただきましたことお礼申し上げます。ご協力いただいた人数は、

1回目は、一般の方含めて56名、2回目は、同じく一般の方含めて67名で、合計123名の方にご協力いただきました。

クラブの関係では45名の方がご協力いただきました。ご協力に感謝申し上げます。

テーブルメイトA

飯塚 秀彦君

【当クラブとしての何が悩みか、問題点か】

定例会への欠席者が多い事

会員の増強が余りできず、そのままと会員減少になってしまふ恐れがある事



当クラブの今年度会員増強委員会の基本方針として、

1. クラブの拡大と内容の充実を考慮し会員の増強に努めます。
2. 事業計画もあり・・・各テーブルメイトにより1名を推薦する。
3. 要望、その他・・・新入会員に対しては全員でフォローに当たると、あり

○定例会への欠席者を少なくする方法として

毎曜日が昼間の例会であるので、現役の方もあり、仕事、所用が突然出来て忙しくてとても例会に出席できない場合もありと思われる。案として、イ、月に1度は夜の例会にしたらどうか

(現に浜松中ロータリークラブでは毎週金曜日PM7時より例会を)

ロ、無断欠席は厳しく当日朝9時迄に(食事の関

係で、又前年度100%の皆出席者には何らかの褒美を。（榛南の例）

○会員増強策として

会員が毎朝1名は推薦できる人をリストして(会員増強委員に計り)適任者が勧誘し、全員でフォローする。

女性会員の入会をそろそろ真剣に考えてリストして入って貰う事が必要か。(現に榛南ロータリーでも1名会合に出席していた・・・10月の定例会に)

いろいろ上記に述べましたが、あのロータリークラブには何々様が入会しているので、入会し接すれば何か新鮮な話が、情報とかが聞けるかも、又例会にも興味内容があり待ち遠しく出席したくなる。趣味の会もあって(例えば旅行の会とか)夢、楽しみも持てるし、そして会員相互の親睦があり楽しい・・・等の面もあるが個々が歴史のあるロータリーメンバーであるというステイタスを心の中で持って日常生活の中で行動していれば、ロータリークラブという輪に自ずと加わっていただけだと思います。

要は提言として

- 一、出席率を上げる為には夜の会合の設定を多くする事も必要では
- 二、会員増強の為には女性会員を真剣に募集する事も必要では、と思いますが・・・

(担当 / 桜井富)